

# 増えてきた共助井戸の取り組み

# 環境と健康のコミュニティ活動助成事業

環境協では、公衛協が展開する「ミニミニ活動への助成を通じて健康づくりと住み良い環境づくりを促進し、公衛協活動の活性化を図るとともに、地域社会の発展に貢献すること」を目的として、「環境と健康のミニミニ活動助成事業」を実施しています。

助成対象事業は、花いっぱい運動やごみ減量運動などの環境づくり運動教室や健康学習会などの健康づくり、脱温暖化への取り組み、防災減災に関する申請が増えてきました。平成30年7月豪雨災害から間もなく、関する申請が増えてきましたが、近年は共助井戸に残されたままになりますが経とうとしています。その爪痕は県内各地に残されたままであります。毎年新たな水害も起きていて、災害時ににおける水の重要性がわかります。

そこで、令和3年度に採択された、共助井戸に該する事例4件を紹介

# 三次市田幸地区公衆衛生推進協議会

そこで、令和3年度に採択された、共助井戸に関する事例4件を紹介します。

## ◎災害共助井戸設置事業

【協働団体】・田幸地区  
町内会連合会、田幸地区  
区自主防災会

災害による停電、橋脚落下、土石流等が発生し、上下水道管及び交通網が寸断され、田幸地区が孤立した場合、三次市の給水車が当該地区まで到達でき



廿日市市大野公衆衛生推進協議会

保できるようになります。発生した場合、この「防災井戸」が使える体制が整備されています。田幸地区は、美波羅川を境に東西に分かれています。今あることから、西側の地区でも同じように展開したいと思います。

◎大野地域井戸調査部

の生活用水として活用することをねらいとして、地域の井戸に手動式ポンプを設置しました。個人所有の井戸と異なり、拠点型の共同井戸を災害共助井戸として設定しているのが、この地区の大きな特徴です。

使用していない共同井戸を活用し、非常時の当面の生活用水を確保できる井戸の調査・品質検査・登録の仕組みづくり、避難時の供給場所

◎大野地域井戸調査プロジェクトチーム

【協働団体】・廿日市市  
大野区長連合会、廿日  
市市女性連合会大野支  
部、大野母子保健推進  
員「なでしこ会」



廿日市市大野公衆衛生推進協議会

長期停電時に使える  
共助井戸を募集し、水  
質検査を実施しました。

を記したマップづくりをねらいとして、大野地域の現存井戸の調査、水質検査を行いました。マップの作成にあたっては、女性会や母子保健推進員の力が非常に頼りになつたとのことです。

10の区で取り組み、うち7つの区で調査が

## 世羅町小国地区公衆衛生推進協議会



福山市公衆衛生推進協議会

◎福山市竹尋学区安全防災委員会との「ラボによる災害時の井戸水活用【福山市公衛協・竹尋学区町内会組織・環保協・福山市立大の連携】

【協働団体】..竹尋学区  
町内会組織、福山市立  
大学、(財)広島県環境  
境保健協会

となりました。  
これまで水害を経験  
していることから、防  
災に対する意識も高く、

A black and white photograph showing a man from the waist up, crouching next to a large, weathered concrete cylinder. He is wearing a dark baseball cap, a light-colored zip-up hoodie, and dark pants. He is focused on a small electronic device or sensor mounted on the side of the cylinder. A coiled cable runs from the device down to the ground. In the background, there are some low-lying plants and a paved path.

住民自ら採水をして、井戸水検査を実施の使い方について議論を重ねた。今後は、地域住民に利用可能な井戸水とともに、その活用について、ある程度ルールを策定する必要があります。更に今回の取り組み

竹尋学区町内会組織と連携し、環保協のノウハウ、福山市立大学堤行彦教授の指導・助言を受け、学区内避難所周辺の「井戸の水質調査」を行い、「災害時ににおける井戸水活用のモデルケース」を策定することをねらいとして、竹尋学区町内会への事業・取り組みについて説明を行い、戸水の水質検査を実施しました。

このように、共助井戸と言つても、四者四様の活動が展開されています。後日談として、田幸地区の防災井戸は「三次市災害時協力井戸」に申請・登録されたそうです。それぞれの地域・地区に合うような活動を企画し、災害時に公衛協が取り組みたいと思える役割を検討するためには、参考にしていただければ幸いです。